

学校名	新潟市立内野中学校
担当教員名	

活動のテーマ	「誰もが幸せになれる未来社会の創りかた」～防災・減災の視点から自分にできることを考えよう～
主な教科領域等	教科領域（ 総合的な学習の時間 ）
アプローチ	※該当するものに□をつけてください（複数可） 地域連携 避難訓練・避難所運営 専門家の活用 体験学習 学校間・地域間交流 教科連携 地域発信 カリキュラム開発
活動に参加した児童生徒数	（ 3 学年 2 5 5 人 ）（複数可）
活動に携わった教員数	（ 1 3 ）人
活動に参加した地域住民・保護者等の人数	（ 5 ）人 【保護者・地域住民・その他（ ）】 ※児童生徒・教員以外で活動に参加する人の区分に□をつけ、人数をお書きください。（複数可）
実践期間	西暦 2 0 2 4 年 6 月 1 2 日 ～ 西暦 2 0 2 5 年 1 月 1 6 日
想定した災害	※該当するものに□をつけてください（複数可）。 地震 津波 台風 洪水 河川氾濫 土砂 その他（ ）

活動報告		
1) 活動の目的・ねらい		
防災・減災に関わる課題を自分事として捉え、他者と協働して課題解決に向けて活動に取り組む防災・減災教育を目指した。今回の活動を通して、当校の教育目標（目指す資質・能力）である「自主・他敬・自愛・創造」をE S D の視点に立った学習指導で重視する能力・態度と関連させて育成するとともに、生徒自身が成長を実感できることをねらいとした。 【自主】多面的・総合的に考える力／進んで参加する態度 【他敬】コミュニケーション力／他者と協力する力／つながりを尊重する態度 【自愛】批判的に考える力／感情をコントロールする力 【創造】未来を予想して計画を立てる力／意見の対立や理解の相違を解決する力		
2) 実践内容・実践の流れ・スケジュール（※図表等を使用して分かりやすく記述してもよい）		
月	活動	内容
6	課題設定講座	新潟大学工学部小浦方格先生の講義を通して、身近な事例から現状を把握・分析して問題を見つけていく視点や課題を設定する方法を学ぶ。
〃	防災講義&ワークショップ	新潟大学工学部上田和孝先生による事前復興の考え方についての講演を聴くことを通して、災害について知る。
〃	避難所開設シミュレーション体験	NP0 未来創造堂による避難所開設のシミュレーションを通して、避難所としての学校の役割を知り、自分たちができる活動を考える。
〃	地域交流活動	地域の方々との意見交流を通して、内野地域の防災・減災に関わる課題を共有する。
7	グループ探究課題設定活動	専門家から講演やコーチングを受け、探究課題を広げたり深めたりすることを通して、各グループの課題を設定する。
7～11	情報収集活動 プレゼン資料作成	調べ学習・試作・インタビュー活動・地域調査・アンケート集計などによって得た情報を整理・分析する。
11	中間発表会	専門家からご指摘、ご意見をいただき、グループの提案を練り直す。
12	グループ探究まとめ	防災・減災に関わる探究学習を探究サイクルに照らし合わせて振り返って評価する。
1	探究学習発表会	探究活動の提案を後輩に伝えることを通して、先輩として目指す姿を示す。
3) 9 月研修会の学びの中から自校の実践に活かしたこと。研修会を受けての自校の活動の変更・改善点。		
昨年度まで（助成金を受ける前）の実践と今年度の実践で変わった点。助成金の活用で可能になったこと。 9 月の研修会では、減災教育における N 助の意義や在り方を学ぶことができた。本年度の 3 学年の総合的な学習の時間では「防災・減災」×ものづくり、「防災・減災」×国際理解、「防災・減災」×まちづくり、「防災・減災」×動物保護の 4 つの分野から生徒自身が選択して、探究学習を進めた。課題設定の場面や情報整理、解決策を練り直す活動において、助成金を活用して各分野の専門家を講師として招いたり、インタビューしたりして外部との連携を図った。活動に協力いただいた外部機関は以下の通りである。		

防災に関わる4つの探究分野

- 【ものづくり】新潟大学工学部准教授、学生
- 【国際理解】新潟大学工学部准教授、大学院生、留学生／新潟国際ボランティアセンター
- 【まちづくり】新潟大学工学部准教授、内野地区自治会長、防災士
- 【動物保護】新潟動物ネットワーク／新潟市動物愛護センター／動物病院／水族館／ペットショップ

4) 実践の成果

①減災(防災)教育活動・プログラムの改善の視点から

昨年度は日々の生活の中から身近な問題を見つけ、探究課題を設定した。課題を自分事として探究することができていたが、課題の内容が広範囲であるため、生徒も教員もどのような活動をしたらよいのか見通しをもつことに困難を感じ、授業者として丁寧な伴走支援ができなかった。本年度は探究課題を防災・減災に関わる4つの分野に焦点化することで、見通しをもちながら探究活動を進めることができた。「継続していく」という意識のもとで立ち上げたカリキュラムであるため、次年度どのように実施できるか、実施するために年度当初から準備していくかなどの来年度の見通しをもつことができた。

また各分野でそれぞれの専門家と外部連携を進めることで、より深い知識を得たり、改善点を見いだしたりすることができた。

②児童生徒にとって具体的にどのような学び(変容)があり、どのような力(資質・能力・態度)を身につけたか。

生徒の課題解決策の提案の際、専門家からの指導・助言をもらうことによって、現在起こっている問題をより深く捉え、考案した解決策をさらに練り直し、自分たちができることは何かを見つけようとする姿勢もみられ、「自分事」として防災・減災の課題解決に向けて活動していた。また生徒自身、資質・能力の向上を感じており、特に「コミュニケーション力(他敬)」、「他者と協力する力(他敬)」の向上を感じている生徒が多数いた。

③教師や保護者、地域、関係機関等(児童生徒以外)の視点から

教員として外部連携をする中で、人と情報、人と人、人と学習資源を適切に結びつけ、「調整」を行うコーディネート力が求められていることを実感した。また、外部連携を図ることで、教員の防災・減災教育への意識、知識が高まったことはもちろん、「教える」から「生徒とともに考え学ぶ」という探究活動における教員の学びの伴走者としての役割の変容を感じた。

5) 工夫した点、実践の特徴・特筆すべき点

3年間の総合的な学習の時間の学習内容のつながりを意識して各活動を組織した。特に2年次の修学旅行では、陸前高田や気仙沼など東北をフィールドとした震災学習をおこなっているため、その学びを生かせるように前年度の学びを振り返りながら探究活動を進めた。

近隣の新潟大学と連携を図りながら、カリキュラムの編成を行った。大学生・大学院生が中学生に専門知識や経験を語ったり、一緒に解決策を考案したりする活動を通して、中学生にとってはキャリア教育の観点と学習支援の観点から効果があったと考えられる。

6) 実践から得られた教訓や課題と次年度以降の実践の改善に向けた方策や展望

各分野の外部連携を図ることにより、生徒の考案する解決策の提案性が一段と高くなったことから、N助の意義を強く感じた。ただし、継続するためには外部連携にかかる費用を確保していかななくてはならない。

今年度は課題解決に向けた提案を考案する活動で終わってしまい、生徒が考案した提案を実践することまでは進めることができなかった。時間の設定や探究サイクルの見通しができていなかったことが要因である。今年度の活動を基にして来年度のカリキュラムを編成するとともに、生徒が提案を実施して、学校・地域の防災力の向上を発信させていきたい。また教職員間で探究サイクルをどのように回すと効果的なのか、どのような活動を組織するとよいのかなど、生徒の学びをさらに支援できるような研修を実施していきたい。

7) その他

別紙：生徒が考案する提案資料(中間発表)

どんな季節でも 避難所で**安全**かつ **快適**に過ごす ためには？

目次

- 01. この課題にした理由
- 02. 課題解決方法
- 03. 仮説、予想
- 04. 作成物①ヘルメット
- 05. 作成物②スリッパ
- 06. まとめ

01. この課題にした理由

- 1 1月1日の能登半島地震で避難した時に寒かったりして大変だったから。
- 2 避難所に避難してもガラスが割れていたり、物が倒れていたりしたら危ないから。

02.

課題を解決するためには？

安全に快適に過ごすために
必要なものを**身近**にあり
簡単に入手できるもので作る

03. 仮説、予想

ダンボールなどを使って
必要なものの
代用品を作ればいいのでは？



検証

仮説を検証するため
ヘルメットとスリッパ
を作成しました。

ヘルメットを
作ろうと思った理由

ヘルメットを作ろうと思った理由。
・頭を守るのが最優先
・ダンボールで衝撃吸収ができるかも？

04. ヘルメット①

ダンボールの間には隙間があり衝撃吸収ができると考え、ヘルメットを作ってみました。



04. ヘルメット①の性能



ヘルメット①
被り心地 3/5
衝撃吸収 4/5
耐久性 3/5

メリット
○衝撃吸収性がある
デメリット
△被り心地が悪い
△耐久性がない

どうすれば改善
することができるか。

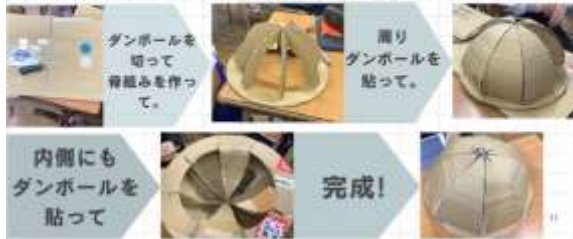
ヘルメット①の課題の

- ・被り心地が悪い
- ・耐久性が低い

ということを改善するために、
頭と外側のダンボールの間に隙間を開ける。
ダンボール同士の接着面を強くする。
ヘルメットの形を丸にする。

04. ヘルメット②

ヘルメット①の課題を改善するために顔とヘルメットの間に隙間を開けた。



04. ヘルメット②の性能

ヘルメット①改



改善できたこと。
・被り心地が良くなった
・耐久性が上がった

スリッパを作ろうと 思った理由

スリッパを作ろうと思った理由。
・安全に快適に過ごすために必要
・ダンボールは断熱性が高いのでは？

05. スリッパ①

スリッパ①



履き心地 3/5
暖かさ 4/5
安全性 3/5

メリット
○暖かい
デメリット
△履き心地が悪い
△安全性が低い

改善するためには？

スリッパ①の
・履き心地が悪い
・安全性が低いということを改善するために。
底を厚くして、足の甲の部分を2つに分ける

05. スリッパ②

スリッパ②



履き心地 4/5
暖かさ 5/5
安全性 4/5

改善できたこと
・履き心地が良くなった
・安全性がアップした

06. まとめ

今回の探究活動を通して分かったことは.....

避難所でも安全に快適に過ごすためには、

①必要なものをその場にあるもので代用品を作ること。
安全に快適に過ごすことができるということ

②身近にあるもので代用品は意外と簡単に作ることが
できるということ

です。

06. まとめ②

急遽、代用品を作ることが
ないように避難袋を
準備しておくことも大事!!

 外国人が避難所でも過ごしやすくするには？  キャサリン6班	1.設定理由  言葉が通じない国だと 居心地の悪さや不便さを 人一倍感じやすそうだと考えたから
2.仮説・予想 みんなで助け合う  積極的に声を掛け合う 	3.ネット上などでみられた意見 情報が手に入りにくい パニックになりやすい  食品が食べられるものかわからない 孤立しやすい
4.わかったこと 言語の壁をなくすには 記号・ジェスチャーを使う  掲示物は色々な言語で書く 	ジェスチャー 国の文化の違いでジェスチャーの意味が違う 
例 Noのジェスチャーで指で✕をしても通じない  手のひらを下にして「こっち来て」と手招きしても 「あっち行け」という意味になってしまう 	解決策 ★Noが言いたい時は？ →首を横に振る ★こっちに来て欲しいときは？ →手のひらを上にして振る
いろいろな言語って？ 英語 韓国語 中国語 ベトナム語 English 한국어 中国人 tiếng việt タガログ語（フィリピン）インドネシア語 tagalog Indonesia	他にも・・・ アプリを活用する →グーグル翻訳はオフラインでも使える！ ピクトグラムを出せるアプリも！

伝えるときは
「**は**っきり
さいごまで
みじかく」！！

宗教についての問題の解消

ハラフードを避難所で取り入れてみる
祈祷室などを設置する

↓
平常心を取り戻す

↓
安心して避難所で生活ができるように！

ハラフードとは？

イスラム教徒が食べることができる食品



ちなみに、

ハラル製品の備蓄は学校にはなかった。
少し取り入れてみるのもいいのでは？

品名	単位	数量	単位	数量
ハラフード	箱	10	ハラフード	10
ハラフード	箱	10	ハラフード	10
ハラフード	箱	10	ハラフード	10
ハラフード	箱	10	ハラフード	10
ハラフード	箱	10	ハラフード	10
ハラフード	箱	10	ハラフード	10
ハラフード	箱	10	ハラフード	10
ハラフード	箱	10	ハラフード	10
ハラフード	箱	10	ハラフード	10

祈祷室とは？

礼拝する場所のこと

イオンモールは計6店舗に設けている！

不安を解消するためには

笑顔を見せて積極的に声をかける



母国語で話す（翻訳を使う）
→母国語が聞こえると安心する



5.まとめ

★言語

- ・翻訳アプリ・ジェスチャーを使う
- ◎ピクトグラムは誰にでもわかりやすい！

★宗教

- ・ハラフード・材料の明記
- ・祈祷室の設置
- ◎ここでもピクトグラムは役立つ！

★不安の解消

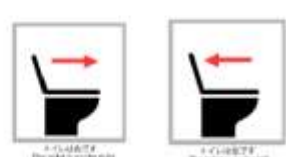
- ・笑顔で積極的に声をかける
- ・母国語が聞こえると安心

◎ピクトグラムがあると話しやすい！

6.提案 ピクトグラムを活用する

ピクトグラムで言語の違いを
カバーし、不安も解消できるのでは？



例 宗教などで食べられない食事がある人のためのピクトグラム  豚肉とアルコール類は使用していません contains no pork or alcohol لا يحتوي على لحم الخنزير أو الكحول 試験的に、イスラム教向けのものを作成しました。 コーランがアラビア語で書かれているため、字幕を追加しました。	新潟県にはイスラム教徒が 2004人いて西区にはモスクがある 
いただいたアドバイス 既にハラルマークがある ↓ 比べて信頼性は？必要性は？	ハラルマークと比べて ハラルフードがない時は？ ↓ 作る必要もあるかも 
ピクトグラムを貼れば…… 安心して食べられる！ 	ベジタリアンやヴィーガン 日本人と外国人含め日本にいる ベジタリアン・ヴィーガンは 約500万人 
ベジタリアン 卵・乳製品を食べるか本人 の判断に委ねられる ヴィーガン 肉や魚介類、卵・乳製品や 蜂蜜など動物性食品を一切 口にしない 	 トイレはここです The toilet is here 厕所在这里
例 トイレの場所を示すピクトグラム  トイレはここです The toilet is here 厕所在这里 同じように試験的に作成しました。 パターンを増やした ↓ 軽く道案内もできる  トイレはここです The toilet is on the right 厕所在这里 トイレはここです The toilet is on the left 厕所在这里	引用文献 NHK防災 https://www.nhk.or.jp/bousai/articles/21549/ 統計局 https://www.stat.go.jp/info/today/pdf/180.pdf Yahoo! ニュース https://news.yahoo.co.jp/articles/3fda3e8c21bc1980eb45642d848c8ba741b03a62 ECCフォリラン https://foreignlang.ecc.co.jp/learn/00013/ Miraico English https://miraico-english.com/labo/gesture/

うちのPBL まちづくり

課題

深夜に大地震が起きた時、物資の供給や人々の安全の確保はどのようにしたらいいのだろうか

夕方から深夜にかけての地震が多い



調べた内容

- 1 深夜の大地震
- 2 避難所の開設
- 3 内野中の備蓄
- 4 ライフライン

1、深夜に地震が起こった時に必要なこと

- ① 落ち着く
- ② 灯りの確保
- ③ 避難ルートの確保
- ④ 情報収集と判断
- ⑤ 靴を履く
- ⑥ 防災グッズ
- ⑦ 身支度

2、内野の避難所

内野小学校は、土砂災害のときは避難所にならない



地域の人みんなが、その状況に適した避難所を選択できるようになる必要がある。



2、内野の避難所

- ① 内野中学校
- ② 西内野小学校
- ③ 内野小学校
- ④ 新潟西高等学校
- ⑤ 文理高等学校
- ⑥ 新潟大学
- ⑦ 西コミュニティーセンター



3、内野中の備蓄

武道場



3、内野中の備蓄

食料

- ・お粥
- ・ビスケット
- ・水

生活品

- ・毛布
- ・携帯トイレ
- ・ナプキン
- ・ストーブ



4、ライフライン

ライフライン→生活や安全を維持するために必要不可欠な設備・機能

被害時に便利な物

- ・発電機
- ・モバイルバッテリー
- ・キャンプア



まとめ

地域の人全員が備蓄の場所を把握しておき、物資の供給が遅れても備蓄を利用できるようにする。

避難所の場所を知っておき、被災時にその場に応じた行動ができるようにする。

提案

深夜の地震の備えで、大切なことをまとめたポスターを地域の各家庭に配布し、呼びかける。



災害の備え

1

床に足の指がつかない
靴の中を履き替える時に、靴を脱いで床の上に
寝転がる準備が完了します。

2

懐中電灯やスマホの準備
懐中電灯は、電池を交換する時に
充電が完了します。

3

家具や家電を固定する
家具や家電は、固定が完了したら、
家具の固定が完了します。

このポスターは、災害時に活用するためのものです。避難所や避難先には、
“このポスターを参考に”ではなく、“このポスターを参考に”と活用してください。

【出典・引用】

日本テレビホームページ news zero
<https://www.ntv.co.jp/zero/pla-ichi/articles/a7f22us4k1msb3i2.html>

新潟市 備蓄状況サイト
https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/ku_info/kurashi_nishi/bosai-anzen/saigaihenosonae.files/bitikusuuryou_R060801.pdf

東京新聞サイト
<https://sukusuku.tokyo-np.co.jp/life/4854/>

動物の避難方法

目次

01. 課題・設定理由
02. 調べた内容
03. まとめ
04. 提案
05. 出典引用

01 課題

動物の避難方法はどうすればよいか

01 設定理由

あなたの家でペットを飼っていますか？



もしあなたと家族で災害に遭った場合ペットをどうしますか？
飼っている人は必ずしも避難所に行く必要はない



2024年10月7日 内野中学校PBLアンケート (643名)

- ・内野中学校でもペットを飼っている人がたくさんいる。
- ・とても身近な課題

02. 実際の避難方法

- 1 ペットショップの避難方法
- 2 水族館の避難方法
- 3 動物病院の避難方法
- 4 保健所の避難方法
- 5 一般家庭の避難方法 (アンケート)

1 ペットショップの避難方法

人命救助が最優先で
その後、動物の避難

アミーゴ
小動物の養
護員

2 水族館の避難方法

・基本は何もしない
※飼育が困難になった場合
↓
他施設へ生物を預ける

マリンピア日
本海道の資料
調査

3 動物病院の避難方法

ご家族と一緒に避難

動物病院みこ
のて様の資料
調査

4 保健所の避難方法

避難所に段ボールでパーティションを作る
↓
犬と猫を別々に



新潟県動物愛
護センター様
の資料調査

5 一般家庭の避難方法 (アンケート)

【ペットがいる人】避難時にペットをどうするか決めていますか？

2024年の結果



2024年10月7日 内野中学校PBLアンケート (643名)

3

一般家庭の避難方法（アンケート）

もしあなたが家で災害が起こったらペットをどうしますか（いない人はいる場合を想定して答えてください）

543 有効回答



- 一緒に避難したい
- 家に置いていく
- 家に連れて行く
- 避難場所が決められている避難所まで連れて行く
- ペットの安全を確保して避難所まで連れて行く
- ペットの安全を確保して避難所まで連れて行く

543 ▼

2024年10月7日 内野中学校PBLアンケート（543名）

5

一般家庭の避難方法（アンケート）

避難所まで行かなかった場合、あなたならどうしますか（いない人はいる場合を想定して答えてください）

543 有効回答



- 指定された避難所まで行く
- 指定された避難所から近隣の避難所まで行く
- 指定された避難所から近隣の避難所まで行く

2024年10月7日 内野中学校PBLアンケート（543名）

5

一般家庭の避難方法（アンケート）

もしも外出中で家にいないときに災害が起こった場合、ペットをどうしますか（いない人はいる場合を想定して答えてください）

543 有効回答



- 一緒に避難したい
- 家に置いていく
- 家に連れて行く
- 避難場所が決められている避難所まで連れて行く
- ペットの安全を確保して避難所まで連れて行く
- ペットの安全を確保して避難所まで連れて行く

543 ▼

2024年10月7日 内野中学校PBLアンケート（543名）

アンケート結果

- ★避難方法を決めていない人が一定数いる
- ★車中泊や外泊をして一緒に過ごす人や、避難所に一緒に連れて行く人が多い
- ★外出中の災害の際には、そのまま避難すると家に戻り連れて行く人が同じくらいいる

2024年10月7日 内野中学校PBLアンケート（543名）

03. まとめ

災害が起こる前に事前の準備が必要!!

↓例えば

- ・どの避難所で受け入れ可能か。事前に市役所等で確認すること
- ・実際に災害が起こった時に家にいなかった場合や保健所等がやっていなかった時などはどうするかを家族で相談すること

04. 提案

～避難所開設～



避難所案内掲示板



05. 出典引用

- ・2024年10月7日 内野中学校PBLアンケート（543名）
- ・アミーゴ小新宿様の質問回答
- ・マリンピア日本海様の質問回答
- ・動物病院ねこのて様の質問回答
- ・新潟市動物愛護センター様の質問回答

